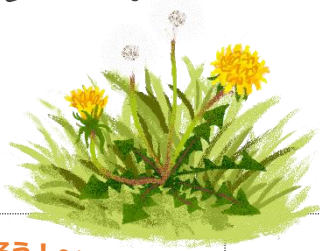


# 守谷ボランティア NEWS

2025 年 4 月号（毎月 1 日発行）



＜発行＞ 守谷市民活動支援センター  
〒302-0119 守谷市御所ヶ丘 5 丁目 25 番 1  
守谷市市民交流プラザ 2 階  
電話：0297-46-3370 FAX：0297-46-3320  
Email：supportcenter@moriya-cac.org  
ホームページ URL：https://moriya-cac.org/  
開館時間：午前 9 時～午後 5 時（午後 9 時まで延長可）  
休館日：月曜日、年末年始

## 葉っぱの不思議な力 ～桜もち・柏もちをつくろう！～

昔の人は植物をうまく利用しながら暮らしてきました。なぜ食べ物を葉っぱでくるむのか？葉っぱの効用や科学的・文化的意味を学習し、桜もち・柏もちを実際に作って、葉っぱを使う意味を体感しましょう。

●日時 5 月 17 日(土) 10:30～13:00

受付 10:15～

講座・調理実習・試食

●会場 南守谷児童センター

●講師 高橋真美氏（園芸療法士）

●対象 小学生



- 定員 16 人 ※超過の場合は抽選
- 参加費 200 円
- 持ち物 エプロン・三角きん・手洗い用タオル・マスク・筆記用具  
飲み物・持ち帰り用タッパー・上履き
- 申込方法 4 月 26 日(土)10:15～電話または窓口で申し込む  
※26 日(土)は窓口受付のみ
- 協力 脳トレ・クッキング保健センター
- 共催 市民活動支援センター・南守谷児童センター
- 問合先 南守谷児童センター ☎21-1224

## いっしょに写真を楽しみませんか！

もりりん中央を拠点として活動している「フォトクラブ写遊」です。定例会では撮った写真を講師に講評をしてもらいます。それぞれ年 3 回づつの写真展と撮影旅行もあります。定例会の見学、お待ちしております。

●日時 毎月第 4 土曜日 9:00～16:00 ※変更になる場合有り

●会場 もりりん中央（中央公民館）

●会費 1,500/月

●主催 フォトクラブ写遊

●問合先 金澤 ☎080-5508-6081



活動の様子

## 会員募集 和太鼓 友（ゆう）

「人の輪を大切に」「観る人に元気を」をモットーに、幼児から大人まで和気あいあいと活動中。和太鼓の音色を体感してみませんか。

●日時 毎週日曜日 9:00～13:00

●会場 大野公民館

●会費 子供 1,500 円/月 大人 3,000 円/月

●申込方法 電話またはメールで申し込む（見学・体験含む）

●申込・問合先 和太鼓 友 加藤 ☎090-7171-1274

✉wadaikoyuu.88@gmail.com



## 登録団体活動情報 4月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。

団体名	場所	活動日	問合せ先
手話サークルふれあい 手話の学習・交流	中央図書館・中央公民館	毎週金曜日 10:00～12:00	川畑 090-6500-0266
守谷駅前クリーンズ 守谷駅前ゴミ拾い	守谷駅西口広場（階段下集合）	第 3 日曜日 9:00～10:00	会田 090-3335-7227
フォトクラブ写遊 写真展、撮影会の開催	中央公民館	第 4 土曜日 9:00～16:00	金澤 080-5508-6081

### 助成金情報

\* 内容は変更になる場合があります。  
各 HP をご確認ください

社会教育	～4/13 2025 年度「助成」 公益財団法人 カメイ社会教育振興財団 https://kameimuseum.or.jp/foundation/
医療福祉	～4/18 HTM 基金 公益推進協会 https://kosuikyoo.com/
社会教育	～4/30 地域活動団体への助成「生活学校助成」 公益財団法人あしたの日本を創る協会 http://www.ashita.or.jp/

## 豆コラ

爽やかな風が心地よいこの季節がやって来ました。満喫するのにおすすめなのが、有酸素運動の代表格でもあるウォーキングです。特別な場所も道具も必要なく、いつでも手軽に始められます。ウォーキングが身体によいのは年々明確になる事実。ハーバード大学の研究結果によると、毎日歩けば心身の健康状態がよくなるばかりか、1 時間のウォーキングをすると寿命が約 2 時間延びると発表されました。いきなり高い目標を立てると挫折してしまいがちです。最初のハードルは低く、ゆるく。気軽に楽しく実践できるレベルを設定して、習慣化につなげていきましょう。また、健幸ウォーキングもりやが開発したウォーキングコースを歩いてみてはいかがでしょうか。



## こんにちは！守谷のボランティアさん

### 「わんにゃん M's いぬねこ譲渡会」にお邪魔してきました！

2024 年 12 月 8 日 13 時～15 時 @守谷市役所

「わんにゃん M's」のいぬねこ譲渡会は、中央図書館側にある守谷市役所の芝生広場で開催されています。2 月、8 月以外は毎月第 2 日曜日に開催されています。



お邪魔した当日は強風が吹く中、動物が寒くないように気を遣って準備を進めていました。

準備はテキパキと進み、あっという間に会場の出来上がり！

今回、譲渡会に参加していたのは、兄弟の 5 匹の子犬と 6 匹の猫です。とってもかわいい！！

知らない場所に緊張しているのか動物たちは少し不安そう…。ボランティアさん達がおもちゃで遊んであげたり、声をかけて少しでもリラックスできるように接しているのがとても印象的でした。



会場に来ていない犬猫たちは、大きなパネルに貼られた写真で参加。見学の方は少ないかと心配していましたが、予想を上回る方たちが来られて一安心。



見学に来られた方にお話を聞くと何度も足を運んでいる方もいらっしゃいました。

動物を飼うことは、生命を預かること。

最後の時まで責任を持って飼えるかどうか…なかなか決めきれない方もいるようです。

犬猫たちは、すぐに譲渡されるのではなく、2 週間くらい預かって様子を見るトライアルという方法を取ります。トライアル希望の第 1 号が決まると続々と手が挙がり、気づけば手続き用のテーブルが埋まってしまう、順番を待っている方も！

ボランティアさん達は、トライアルの決まった動物たちがそのまま家族に迎えてもらえると嬉しいと話されていました。

また会場には手作り品のバザーコーナーもあり、少しでも運営費の足しになるように工夫されています。

最近、テレビで保護活動を取り上げている番組が多いです。それに伴い保護犬、保護猫への関心は増えています。それでも守谷周辺では捨てられたり、飼えなくなってしまったなどの理由で保護される動物たちがまだ居ます。

保護後、約 5 千円ほどのワクチン接種や 1 万～4 万円の不妊手術などの医療費や毎日のエサ代もかかるとのこと。守谷市ではボランティア団体の活躍もあり、3 年間殺処分がゼロです！

T N R 活動も推進され、守谷市動物愛護協議会とみや公益活動促進協会から飼い主のいない猫の不妊・去勢の助成金がありますが、それでも資金は全く足りていません。また自治体によっては補助が出ないところもあります。

動物には住民票もなく、隣接する市町村との境界線が分かりません。市レベルでは、どうすることもできないのが現状です。保護活動を続けるには、国レベルの支援や制度の見直しが必要だと思います。

募金や寄付、ボランティア活動のお手伝いは随時募集していますので、わんにゃん M's にご相談ください。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

<守谷市民活動支援センター>

※ T N R 活動…野良猫の増加を抑え、人間とのトラブルを軽減する目的で（Trap）猫を捕まえ（Neuter）避妊去勢手術をし（Return）元の場所へ戻す活動